

経済データで見る最近の世界経済動向(2019年10月～2019年12月)*青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI 製造業景況指数、2019.12. 19. 現在 日本機械輸出組合

	2019年10月	2019年11月	2019年12月	最近の経済動向
世界	<p>↑ドバイ原油:3日 56.9^{ドル}、28日 62.1^{ドル}、31日 58.3^{ドル}</p> <p>-IMF 成長見通し 2019年 世界 +3.0%、米国+2.4% 中国+6.1% 日本+0.9%、2020年 米国+2.1% 中国+5.8% 日本+0.5%</p> <p>-世界市場企業純利益 7-9月-8% 4四半期-</p>	<p>↑ドバイ原油:7日 60.5^{ドル}、27日 63.8^{ドル}、29日 60.6^{ドル}</p>	<p>↑ドバイ原油:3日 60.6^{ドル}、16日 65.2^{ドル}、</p>	<p>・米国・欧州経済は消費等に支えられて堅調に推移するも、やや弱含み。日本は輸出・生産が弱含み。前年同期比の GDP は中国 6.0%、ベトナム、インド 7%台、フィリピン 6%台、インドネシア 5%台、マレーシア 4%台、タイ 2%台、シンガ 0.1%、台湾 2.9%、韓国 2.0%。ブラジル、ロシアは長期低迷から回復も懸念材料有。</p>
日本	<p>-GDP:7-9月改定値上方修正 前期比年率+1.8% 4四半期+消費増税前の駆け込み需要、設備投資が寄与</p> <p>-株価:1日 21885、3日 21341、29日 22974</p> <p>-雇用:9月:失業率2.4% 前月比0.2^{ポイント}上昇 6か月ぶり悪化。</p> <p>-所得:9月:実質賃金+0.2% 9ヶ月ぶり+、現金給与総額+0.5% 3ヶ月ぶり+、勤労者世帯収入-0.4% 2ヶ月-</p> <p>-消費:9月:消費支出+9.5% 10ヶ月+、新車販売+12.9% 54.8万台 3ヶ月+、住宅着工-4.9% 3ヶ月-</p> <p>-受注:9月:機械-4.9% 10ヶ月-、産業機械+0.3% 2ヶ月+、工作機械-35.5% 12ヶ月-</p> <p>-生産:9月:鉱工業+1.3% 再び+、建設機械出荷+8.4% 2ヶ月ぶり+</p> <p>-貿易 9月 輸出-5.2% 10ヶ月- 輸入-1.5%</p> <p>-収益:4-9月:純利益:ホンダ^{ドル}-19% 3688億円、NEC 3.2倍 291億円、シャープ^{ドル}-33% 273億円、ダイキン+5% 1185億円、三井物産+5% 2341億円、住友商事-15% 1524億円</p> <p>-投資:9月:機械受注民需+3.5% 2ヶ月+、7-9月:設備投資+7.1% 12四半期+</p>	<p>-株価:12日 23520、21日 23038、27日 23437</p> <p>-雇用:10月:失業率2.4% 前月比横這。</p> <p>-所得:10月:実質賃金+0.1% 2ヶ月+、現金給与総額+0.5% 2ヶ月+、勤労者世帯収入-0.5% 3ヶ月-</p> <p>-消費:10月:消費支出-5.1% 11ヶ月ぶり-、新車販売-24.9% 31.5万台 4ヶ月ぶり-、住宅着工-7.4% 4ヶ月-</p> <p>-受注:10月:機械-11.6% 11ヶ月-、産業機械+19.4% 3ヶ月+、工作機械-37.4% 13ヶ月-</p> <p>-生産:10月:鉱工業-7.7% 再び-、建設機械出荷+22.3% 2ヶ月ぶり-</p> <p>-貿易 10月 輸出-9.2% 11ヶ月- 輸入-14.8%</p> <p>-投資:10月:機械受注民需-5.6% 3ヶ月ぶり-</p>	<p>-株価:2日 23529、4日 23135、17日 24066</p> <p>-消費:11月:新車販売-12.7% 38.6万台 2ヶ月-</p> <p>-受注:11月:工作機械-37.9% 14ヶ月-</p>	<p>(前々月)・GDP7-9月前期比年率+0.2% 4四半期連続+。失業率 2.4% +0.2^{ポイント}、実質賃金 9ヶ月ぶり+、現金給与 3ヶ月ぶり+。車販売 4ヶ月ぶり-、住宅着工 3ヶ月-。消費支出 10ヶ月+、輸出 10ヶ月-、鉱工業生産再び+、設備投資 10四半期連続+。景気は、消費まだら模様、輸出が弱含み。上場企業 4-6 月期純利益-15% 3四半期-、一部を除き、苦戦。株価は 23000 台。景気悪化懸念、財政赤字縮小が課題。</p> <p>(前・今月)・GDP7-9月前期比年率+1.8% 4四半期連続+。失業率 2.4% 横這、実質賃金 2ヶ月+、現金給与 2ヶ月+。車販売 2ヶ月-、住宅着工 4ヶ月-。消費支出 11ヶ月ぶり-、輸出 11ヶ月-、鉱工業生産再び-、設備投資 12 四半期連続+。景気は、消費弱含み、輸出は低迷。上場企業 4-6 月期純利益-15% 3四半期-、一部を除き、苦戦。株価は 23000 台。景気悪化懸念、財政赤字縮小が課題。</p>
アジア	<p>-株価:上海:8日 2913、14日 3007、31日 2929</p> <p>-中国:9月:PMI49.8 前月比+0.3^{ポイント}輸出-3%、輸入-9% 2ヶ月連続輸出入前年比減、新車販売-5.2% 227.1万台 15ヶ月-、工業生産+5.8%、小売売上高+7.8%、1-9月 固定資産投資+5.4% 不動産投資+10.5% インフラ投資+4.5% 7-9月 GDP +6.0% 営業利益 アリババ^{ドル} +51% 3千億円</p> <p>-韓国:16日政策金利 0.25%上げ 1.25%へ 9月:輸出 13.6%減 10ヶ月-、輸入 4.2%減 7-9月:GDP +2.0% 営業利益 サムスン電子 -56% 7.7兆ウォン(6900億円) ポスコ-32.1% 現代自+31%</p> <p>-台湾:9月:輸出-4.6% 再び- 輸入-0.6% 3か月-、7-9月 GDP +2.9% 投資と外需が寄与 純利益 TSMC+13% 1010億 NT^{ドル} 営業利益 鴻海+7%</p> <p>-フィリピン:9月 新車販売+2.3% 3.2万台 7-9月 GDP +6.2%</p> <p>-ベトナム:16日政策金利 0.25%下げ 6.0% 9月新車販売+9.5% 2.8万台 7-9月:GDP +7.31%</p> <p>-インドネシア:9月 新車販売-0.4% 9.3万台 7-9月:GDP +5.0%</p> <p>-タイ:9月 新車販売-14.1% 7.6万台 7-9月:GDP +2.4%</p> <p>-マレーシア:9月 新車販売+43.0% 4.5万台 7-9月:GDP +4.4%</p> <p>-シンガポール:9月:新車販売-9.7% 0.6万台、7-9月:GDP +0.1%</p> <p>-インド:9月:新車販売-27.5% 28.2万台 11ヶ月-、7-9月:GDP +7.1%</p>	<p>-株価:上海:1日 2958、5日 2991、29日 2871</p> <p>-中国:10月:PMI49.3 前月比-0.5^{ポイント} 輸出-0.9% 3ヶ月-、輸入-6.4% 6ヶ月-、新車販売-4.0% 228.4万台 16ヶ月-、工業生産+4.7%、小売売上高+7.2%、1-10月 固定資産投資+5.2% 1996年以降で最低 不動産開発投資+10.3% インフラ投資+4.2%</p> <p>-韓国:10月:輸出 14.7%減 11ヶ月-、輸入 -14.6%</p> <p>-台湾:10月:輸出-1.5% 2ヶ月-、輸入-4.1% 4ヶ月-</p> <p>-フィリピン:10月 新車販売+3.8% 3.4万台</p> <p>-ベトナム:10月:新車販売+0.2% 2.9万台</p> <p>-インドネシア:10月 新車販売-9.5% 9.6万台</p> <p>-タイ:10月 新車販売-11.3% 7.7万台</p> <p>-マレーシア:10月 新車販売+14.0%増 5.4万台</p> <p>-シンガポール:10月:新車販売-25.7% 0.5万台</p> <p>-インド:10月:新車販売-5.2% 35.2万台 12ヶ月-</p>	<p>-株価:上海:2日 2875、17日 3022</p> <p>-中国:11月:PMI50.2 前月比+0.9^{ポイント} 輸出-1.1% 4ヶ月-、輸入+0.3% 7ヶ月ぶり+、新車販売-3.6% 245.7万台 17ヶ月-、工業生産+6.2%、小売売上高+8.0%、1-11月 固定資産投資+5.2% 横這 不動産開発投資+10.2% インフラ投資+4.0%</p> <p>-韓国:11月:輸出 14.3%減 12ヶ月-、輸入 -13.0%</p> <p>-台湾:11月:輸出+3.3% 3ヶ月ぶり+、輸入+5.8% 5ヶ月ぶり+</p> <p>-フィリピン:11月:新車販売+10.3% 3.4万台</p> <p>-ベトナム:11月:新車販売-2.3% 3.0万台</p> <p>-シンガポール:11月:新車販売-25.0% 0.5万台</p> <p>-インド:11月:新車販売-3.9% 32.6万台 13ヶ月-</p>	<p>(前々月)・中国 7-9月 GDP+6.0% 1992年以降で最低の伸び。輸出 3ヶ月-。新車販売 16ヶ月-、小売売上高は+7.2%、固定資産投資+5.2%、工業生産+4.7%。景気は輸出、生産、投資が鈍化し、弱含み。株価は 2900 台。韓国、輸出 11ヶ月-。GDP+2.0%、景気悪化傾向継続。企業業績も悪化。台湾、輸出 2ヶ月-、GDP +2.9%。直近の ASEAN の GDP、ベトナム+7%台、フィリピン +6%台、インドネシア +5%台、マレーシア+4%台、タイ+2%台、シンガ+0.1%。インド車販売 12ヶ月-、GDP+7%台。</p> <p>(前・今月)・中国 7-9月 GDP+6.0% 1992年以降で最低の伸び。輸出 4ヶ月-。新車販売 17ヶ月-、小売売上高は+8.0%、固定資産投資+5.2%、工業生産+6.2%。景気は生産が回復するも、輸出、投資が低迷し、弱含み。株価は 3000 台。韓国、輸出 12ヶ月-。GDP+2.0%、景気悪化傾向継続。企業業績も悪化。台湾、輸出 3ヶ月ぶり+、GDP +2.9%。直近の ASEAN の GDP、ベトナム+7%台、フィリピン +6%台、インドネシア +5%台、マレーシア+4%台、タイ+2%台、シンガ+0.1%。インド車販売 13ヶ月-、GDP+7%台。</p>

北米	<p>-GDP 7-9月(改定値) +2.1% 前期比年率 伸びが鈍ったものの、個人消費が底堅い</p> <p>-金融: 11日 FRB 短期金利の乱高下を防ぐため短期国債 月600億ドル ペースで購入と発表、30日 FRB 政策金利 0.25%下げ3会合連続</p> <p>-株価: <u>2日 26078</u>、30日 27186、</p> <p>-雇用: 9月:失業率 3.5% 0.2ポイント低下</p> <p>-消費: 9月:小売売上高+3.1% 25ヶ月+、新車販売-11.9% 127.3万台3ヶ月ぶり-、住宅着工 +1.6% 4ヶ月+</p> <p>-生産:9月:鉱工業:-0.1% 2ヶ月-</p> <p>-貿易:9月:輸出-2.8% 6ヶ月-、輸入-4.3%</p> <p>-収益:7-9月:純利益:フォード-57% 460億ドル、GE 2.6兆円赤字、アルファベット -23% 70.7億ドル、アップル-3% 136.9億ドル、フェイスブック+19% 6600億ドル、アマゾン -26% 2300億ドル 9四半期ぶり減益、IBM-38% 1800億ドル、インテル-6% 6500億ドル、マイクロソフト+21% 1.2兆円</p> <p>-投資:9月:設備稼働率 77.5%、</p>	<p>-景気:27日 FRB ページブック「10月から11月中旬にかけて米経済は緩やかに拡大。企業の見通しはおおむね明るい」</p> <p>-株価: <u>1日 27347</u>、27日 28164、</p> <p>-雇用:10月:失業率 3.6% 0.1ポイント悪化</p> <p>-消費:10月:小売売上高+4.1% 26ヶ月+、新車販売-0.7% 134.4万台2ヶ月-、住宅着工 +8.5% 5ヶ月+</p> <p>-生産:10月:鉱工業:-1.1% 3ヶ月-</p> <p>-貿易:10月:輸出-3.7% 7ヶ月-、輸入-6.6%</p> <p>-収益:8-10月:純利益:エスビディア -27% 975億ドル 4四半期連続減益、シスコ -17.5% 29.3億ドル</p> <p>-投資:10月:設備稼働率 76.6%、</p>	<p>-景気:11日 FRB パウエル議長「米経済の見通しは良好」FOMC 利下げを見送り</p> <p>-株価: <u>3日 27502</u>、17日 28267、</p> <p>-雇用:11月:失業率 3.5% 0.1ポイント低下</p> <p>-消費:11月:小売売上高+3.3% 27ヶ月+、新車販売+1.9% 141.4万台3ヶ月ぶり+、住宅着工 +13.6% 6ヶ月+</p> <p>-生産:11月:鉱工業:-0.8% 4ヶ月-</p> <p>-投資:11月:設備稼働率 77.3%</p>	<p>(前々月)・GDPは7-9月前期比年率+1.9%、27四半期連続+。失業率 3.6% 0.1ポイント悪化。車販売 2ヶ月-、住宅着工 5ヶ月+ 07年5月以来の高水準、小売売上 26ヶ月+。設備投資堅調、生産は 3ヶ月-。輸出 6ヶ月-。景気は消費、投資等に支えられ底堅く推移も生産にかげり。一部除く半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、IT・自動車・産業システムは斑模様。株価は 27000台。成長持続が課題。経済・通商政策、金利政策の影響が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは7-9月前期比年率+2.1%、27四半期連続+。失業率 3.5% 0.1ポイント低下。車販売 3ヶ月ぶり+、住宅着工 6ヶ月+、小売売上 27ヶ月+。設備投資堅調、生産は 4ヶ月-。輸出 7ヶ月-。景気は消費、投資等に支えられ底堅く推移も生産にかげり。建機、航空機好調、半導体・ソフト関係、IT・自動車・産業システムは斑模様。株価は 27000台。成長持続が課題。経済・通商政策、金利政策の影響が懸念材料。</p>
欧州	<p>-GDP:7-9月 ユーロ圏 前年同期比+1.2%(前期比+0.2%) 26四半期+。独+0.5% 仏+1.4% 英+1.0% 伊+0.3% スペイン+2.0% 蘭+1.7% ポーランド+4.1%</p> <p>-株価: FT: <u>3日 7077</u>、28日 7331、<u>31日 7248</u></p> <p>-雇用:9月:失業率:ユーロ 7.6% +0.1ポイント、独 3.1%、仏 8.6%、伊 9.9%、スペイン 14.2%、蘭 3.5%、ポーランド 3.2%</p> <p>-消費:9月:小売売上高:ユーロ+2.7% 62ヶ月+、独+3.4%、仏+2.6%、英+2.7%、スペイン+3.6%、蘭+2.8%、ポーランド+3.9% 新車登録: 欧州+13.9% 再び+、独+22.2%、仏+16.6%、英+1.3%、伊+13.4%、スペイン+18.3%、蘭+30.1%、ポーランド+29.3%</p> <p>-生産:9月:鉱工業 ユーロ-1.8% 11ヶ月-、独-5.6%、仏±0%、英-1.4%、伊-2.2%、スペイン+0.3%、蘭+1.0%、ポーランド+3.1%</p> <p>-貿易:9月:輸出+5.2% 再び+、輸入+2.1%</p> <p>-収益:7-9月 純利益 シーメンス +20% 26.4億ユーロ フィリップス -15% 420億ドル</p>	<p>-株価: FT: 7日 7406、<u>21日 7238</u>、27日 7429</p> <p>-雇用:10月:失業率:ユーロ 7.5% -0.1ポイント、独 3.1%、仏 8.5%、伊 9.7%、スペイン 14.2%、蘭 3.5%、ポーランド 3.2%</p> <p>-消費:10月:小売売上高:ユーロ+1.4% 63ヶ月+、独+0.8%、仏+1.4%、英+2.6%、スペイン+2.5%、ポーランド+3.8% 新車登録: 欧州+7.9% 2ヶ月+、独+12.7%、仏+8.7%、英-6.7%、伊+6.7%、スペイン+6.3%、蘭+14.6%、ポーランド+17.5%</p> <p>-生産:10月:鉱工業 ユーロ-2.2% 12ヶ月-、独-6.3%、仏+0.4%、英-1.1%、伊-2.4%、スペイン-1.5%、蘭+0.3%、ポーランド+3.4%</p> <p>-貿易:10月:輸出+4.1% 2ヶ月+、輸入-3.2%</p>	<p>-株価: FT: <u>5日 7137</u>、17日 7525</p> <p>-消費:11月:新車登録: 欧州+4.2% 3ヶ月+、独+9.7%、仏+0.7%、英-1.3%、伊+2.2%、スペイン+2.3%、蘭+13.1%、ポーランド+4.9%</p>	<p>(前々月)・GDP7-9月ユーロ圏 1.2%成長、26四半期+。失業率 7.5% 横這。車販売 2ヶ月+。消費は 62ヶ月連続+、仏、独、西、英、ポーランドが堅調。輸出再び+、生産 11ヶ月-。景気は消費に支えられ堅調に推移も、生産等にかげり。株価 7300台。失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDP7-9月ユーロ圏 1.2%成長、26四半期+。失業率 7.5% <u>0.1ポイント低下</u>。車販売 3ヶ月+。消費は 63ヶ月連続+、英、西、仏、ポーランドが堅調、輸出 2ヶ月+、生産 12ヶ月-。景気は消費に支えられ堅調に推移も、生産等にかげり。株価 7300台。失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料。</p>
中東アフリカ	<p>-トルコ:7-9月:GDP+0.9% 4期ぶり+、9月:新車販売+79.8% 4.3万台 18ヶ月ぶり+、</p> <p>-南ア:7-9月:GDP-0.6%(前期比年率) 2期ぶり- 9月:新車販売-0.9% 4.9万台 5ヶ月-</p>	<p>-トルコ:10月:新車販売+125.6% 5.0万台2ヶ月+、</p> <p>-南ア:10月:新車販売+0.2% 5.2万台 6ヶ月ぶり+</p>	<p>-トルコ:11月:新車販売+0.3% 6.0万台3ヶ月+、</p> <p>-南ア:11月:新車販売-5.8% 4.5万台 2ヶ月ぶり-</p>	<p>・イランをはじめ、中東アフリカで不安定な情勢の地域多し。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマン財政不安。イラン米国制裁影響懸念。トルコ車販売 3ヶ月+、GDP+0.9% 4四半期ぶり+。南ア、主要鉱物生産回復、車販売再び-。GDP 再び-。政治の安定化、資源価格の安定が課題。</p>
中南米	<p>-ブラジル:9月:新車販売+10.1% 25.3万台再び+、7-9月 GDP +1.2% 11期連続減+</p> <p>-メキシコ:9月:新車販売-12.1% 10.1万台 8ヶ月-、7-9月 GDP -0.3% 2期連続減- 鉱工業、建設業が低迷</p> <p>-アルゼンチン:9月:新車販売-32.1% 3.6万台 16ヶ月-、7-9月 GDP -1.7%</p>	<p>-ブラジル:10月:新車販売-0.5% 25.3万台再び-</p> <p>-メキシコ:14日 政策金利 0.25%下げ 7.50%へ</p> <p>10月:新車販売-8.9% 10.7万台 9ヶ月-、</p> <p>-アルゼンチン:10月:新車販売-33.2% 3.2万台 17ヶ月-</p>	<p>-ブラジル:11月:新車販売+4.9% 24.2万台再び+</p> <p>-メキシコ:11月:新車販売-7.0% 12.5万台 10ヶ月-、</p> <p>-アルゼンチン:11月:新車販売-35.5% 2.6万台 18ヶ月-</p>	<p>・ブラジル経済は物価高、通貨安、投資低迷も金利低下、車販売再び+。GDP7-9月+1.2%、11期連続+。経済回復傾向も懸念材料あり。ペネスエラは政治経済混迷。メキシコ経済、車販売 10ヶ月- GDP7-9月-0.3% 2四半期-。アルゼンチン7-9月 GDP 再び-。車販売 18ヶ月-。</p>
露東欧	<p>-ロシア:9月:新車販売:-0.2% 15.7万台 6ヶ月- 7-9月 GDP +1.9% 鉱工業・農業生産が伸びる</p>	<p>-ロシア:25日:政策金利 0.5ポイント下げ 6.5%へ、</p> <p>10月:新車販売:-5.2% 15.2万台 7ヶ月-</p>	<p>-ロシア:11月:新車販売:-6.4% 15.7万台 8ヶ月-</p>	<p>・ロシアは景気回復傾向も懸念材料あり、新車販売 8ヶ月-。</p> <p>・ロシア 7-9月 GDP は+1.9%、12四半期連続+。対口経済制裁の影響、資源価格の安定、経済回復の維持が課題。</p>